
令和7年度
放課後児童支援員認定資格研修
釜石会場 前期

と き:令和7年月 15 日(火)~16 日(水)
ところ:釜石地区合同庁舎



主 催	岩	手	県
共 催	岩	手	県 教 育 委 員 会
主 管	岩	手	県 生 涯 学 習 推 進 セ ン タ ー

受講者のみなさんへ（お願い）

- 1 研修中は、受付にてお配りした名札の着用をお願いします。
- 2 休憩・昼食は研修室をご利用ください。
- 3 携帯電話は、マナーモードに設定するようにお願いします。
- 4 大きな地震が起こった場合は、落下物や本棚等に十分注意のうえ、職員の指示に従って、速やかに非常口から避難するようお願いします。
- 5 貴重品の管理には十分にお気をつけください。
- 6 当センター職員が、研修中の様子を写真撮影する場合があります。これは、記録保存と、その一部を事業実施報告に活用（ＨＰ「まなびネットいわて」上への掲載を含む）するためです。
つきましては、当センターの責任の下で写真データの使用・掲載しますので、予めご了承ください。なお、不都合がある場合、当センター職員にお申し出くださるようお願いいたします。
- 7 アンケートについて、下記の二次元コードをスマートフォン等で読み取っていただき、回答を送信くださるようご協力をお願いいたします。

【アンケート】



令和7年度 放課後児童支援員認定資格研修開催案内

釜石会場（釜石地区合同庁舎）開催案内

1 目 的

「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」（平成26年厚生労働省令第63号：以下基準）第10条第3項の各号のいずれかに該当する者等が、放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）に従事する放課後児童支援員として必要な知識及び技能を補完するため、業務を遂行する上で必要最低限の知識及び技能の習得とそれを実践する際の基本的な考え方や心得を認識することを目的とする。

2 主催／共催／主管

岩手県／岩手県教育委員会／岩手県立生涯学習推進センター

3 日時・会場

【前期】 7月15日(火)～16日(水) 受付 8時25分から

【後期】 9月29日(月)～30日(火) 受付 8時30分から

釜石地区合同庁舎 〒026-0043 釜石市新町6-50 TEL 0193—25—2717

4 日程

【前期】	7月15日（火）	7月16日（水）
8:25～	【受付】	【受付】 8:30 から
8:45～9:00	開講式・オリエンテーション	
9:00～10:30	①放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容	③子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ
10:45～12:15	②放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護	⑬子どもの生活面における対応
12:15～13:15	昼食・休憩	昼食・休憩
13:15～14:45	⑤放課後児童支援員の仕事内容	④子どもの発達理解 (保育士・教諭：免除)
15:00～16:30	⑦特に配慮を必要とする子どもの理解 (保育士・社会福祉士：免除)	⑤児童期（6歳～12歳）の生活と発達 (保育士・教諭：免除)

【後期】	9月29日（月）	9月30日（火）
	【受付】 8:30 から	【受付】 8:30 から
9:00～10:30	⑫学校・地域との連携	⑪保護者との連携・協力と相談支援
10:45～12:15	⑧放課後児童クラブに通う子どもの育成支援	⑭安全対策・緊急時対応
12:15～13:15	昼食・休憩	昼食・休憩
13:15～14:45	⑩障害のある子どもの育成支援	⑥障害のある子どもの理解 (保育士・社会福祉士：免除)
15:00～16:30	⑨子どもの遊びの理解と支援	⑯放課後児童クラブの運営管理と運営主体の法令の遵守
16:30～16:40		閉講式・事務連絡

5 携行品

- (1) 受講票【必ず写真を貼付】
- (2) 本人確認書類（運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード、パスポート等の公的機関発行の証明書）
- (3) 研修教材（2冊）
 - ・「放課後児童支援員都道府県認定資格研修教材 第3版」（中央法規出版株式会社）
 - ・「放課後児童クラブ運営指針解説書 こども家庭庁編（令和7年4月）」（フレーベル館）※必ず上記の教材をご準備ください。
- (4) 筆記用具

6 留意事項

- (1) 受講票に写真を貼る前に内容に間違いがないか同封の申込用紙1－1（写）と照らし合わせ、確認をお願いします。誤りがある場合は、事前にお申し出ください。
- (2) 研修のしおりについては、7/4（金）以降にWebサイト『まなびネットいわて』の研修講座、放課後児童支援員認定資格研修のページに掲載いたしますので、各自ダウンロードの上、ご準備ください。
<https://manabinet.pref.iwate.jp/index.php/center-menu/r07center/>
- (3) 研修の適正運営のため、前期後期各1日目の受付時に受講票（顔写真貼付）及び本人確認書類により本人確認を行います。
- (4) 欠席等、研修当日の連絡は、生涯学習推進センター携帯（090-4368—1353）へご連絡をお願いします。
- (5) 悪天候や災害、突発的なトラブルが発生した場合には、一部の科目の休講、または研修会を中止する場合があります。その際には、Webサイト『まなびネットいわて』で前日までにお知らせします。
- (6) 1科目において、原則として20分以上の遅刻・早退・離席があった場合には、当該科目について欠席したものとします。
- (7) 昼食については、各自ご準備ください。会場によっては、飲食店やコンビニエンスストア等がない場合がございます。
- (8) ご不明な点がございましたら、下記、**研修運営担当**までご連絡をお願いいたします。

【受講資格要件・認定担当】 岩手県保健福祉部子ども子育て支援室 主任 笹井 徹	【研修運営担当】 岩手県立生涯学習推進センター 社会教育主事 湊 明子 社会教育主事 及川 よりこ
--	---

【1日目 7月15日(火) 8:45~9:00】

【開講式】

- 1 開 会
- 2 主催者挨拶
- 3 閉 会

※諸連絡

【1日目 7月15日(火) 9:00~10:30】

「1. 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の理解」

① 放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容

岩手県保健福祉部子ども子育て支援室

主事 樋沢 有途

【1日目 7月15日(火) 10:45~12:15】

「1. 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の理解」

② 放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護

巣子学童保育クラブ第一

支援員 門田 弘之 先生

講師紹介

略 歴

- ・ 社会福祉法人 カナンの園 奥中山学園 (2年) ヒソプ工房 (7年)
- ・ 社会福祉法人滝沢市保育協会 南巣子保育園 (1年)
- ・ 巣子学童保育クラブ第一 (20年目)
- ・ 岩手県学童保育連絡協議会 事務局次長
- ・ 全国学童保育連絡協議会 副会長

【1日目 7月15日(火) 13:15~14:45】

「6. 放課後児童支援員として求められる役割・機能」

⑤ 放課後児童支援員の仕事内容

矢沢学童クラブ

支援員 エ 藤 望 先生

講師紹介

略 歴

2006 年～ 滝沢学童保育クラブ外山 勤務

2012 年～ 矢沢学童クラブ 勤務

委員等

矢沢小中校区学校運営協議会 委員

【1日目7月15日(火) 15:00～16:30】

「2. 子どもを理解するための基礎知識」

⑦ 特に配慮を必要とする子どもの理解

岩手県立大学社会福祉学部

助教 山崎 陽史 先生

講師紹介

略 歴

1983 年 青森県野辺地町生まれ

2007 年 岩手県立大学社会福祉学研究科 博士前期課程 修了

2010 年～ 岩手県立大学社会福祉学部 助手

2013 年～ 岩手県立大学社会福祉学部 助教

岩手県立二戸高等看護学院 他 非常勤講師

【2日目 7月16日(水) 9:00~10:30】

「1. 放課後児童健全育成事業(放課後クラブ)の理解」

③ 子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ

盛岡大学短期大学部

名誉教授 斎藤 修 先生

講師紹介

略 歴

1979年3月 東北学院大学大学院博士課程満期退学

1981年4月 生活学園短期大学専任講師

2021年3月 盛岡大学短期大学部教授 定年退職

2021年4月 盛岡大学短期大学部 名誉教授

著 書

- ・「児童館・児童センターの現状(2)」盛岡大学短期大学部紀要 26巻 2018年
- ・「児童館における子育て支援等の実践状況の調査研究」児童健全育成推進財団 2016年
- ・「日本における家庭的保育事業の展開」盛岡大学短期大学部紀要 22巻 2014年
- ・「家庭的保育ーデンマークと日本ー」盛岡大学短期大学部紀要 20巻 2012年
- ・「デンマークの就学前教育制度」盛岡大学短期大学部紀要 18巻 2010年

委員等

- ・岩手県立児童館「いわて子どもの森」運営委員会委員長(2003~2010)
- ・児童厚生員養成課程連絡協議会 副会長(2003~2017)
- ・児童厚生員養成課程連絡協議会 会長(2017~2019)

【2日目 7月16日(水) 10:45~12:15】

「5. 放課後児童クラブにおける安全・安心への対応」

⑬ 子どもの生活面における対応

盛岡大学

名誉教授 笹田 陽子 先生

講師紹介

- 略 歴
- ・東京農業大学農学部栄養科学科卒業
 - ・東京農業大学大学院農学研究科環境共生学専攻修了 博士（栄養学）
 - ・生活学園短期大学 助手
 - ・生活学園短期大学 助教授
 - ・盛岡大学短期大学部 教授
 - ・盛岡大学栄養科学部 教授
 - ・盛岡大学 退職
 - ・盛岡大学 名誉教授
 - ・岩手リハビリテーション学院 非常勤講師
- 著 書
- ・『認知症の人の心身と食のケア』2012 第一出版
 - ・滝沢村中高齢者の栄養アセスメントによる身体状況の検討 栄養評価と治療
Vol.30No.1 37-42 (2013)
 - ・女子大学生における朝食欠食と食物摂取の関連 日本スポーツ医科学誌
Vol.1No.1 41-50 (2014)
 - ・『給食の運営給食計画・実務論第5版補訂』（共著）2017 医歯薬出版株式会社
 - ・『コンパクト応用栄養学』（共著）2016 株式会社朝倉書店
 - ・咀嚼・嚥下困難高齢者用食の調製 栄養研究 秋田栄養短期大学栄養研究所
第10号、37-48 (2022)

【2日目 7月16日(水) 13:15～14:45】

「2. 子どもを理解するための基礎知識」

④ 子どもの発達理解

盛岡大学短期大学部

教授 大塚 健樹 先生

講師紹介

略 歴

1987 年 上越教育大学大学院学校教育研究科幼児教育専攻修了

1988 年 現盛岡短期大学部（旧生活学園短期大学）専任講師

2006 年 盛岡大学短期大学部教授

2012 年～

2023 年 3 月 盛岡大学短期大学部長兼幼児教育科長

著 書

『家族をめぐって～家族形態の変遷と子育て支援～』2010 山口北州印刷

『発達心理学～生涯発達の視点から～』2015 山口北州印刷

委員等

・岩手県子ども・子育て会議会長

・北上市子ども・子育て会議委員

・滝沢市子ども子育て会議会長

【2日目 7月16日(水) 15:00～16:30】

「2. 子どもを理解するための基礎知識」

⑤ 児童期(6歳～12歳)の生活と発達

盛岡大学文学部

准教授 奈田 哲也 先生

講師紹介

略 歴

2001年 関西学院大学文学部心理学科 卒業

2009年 九州大学大学院人間環境学府行動システム専攻博士後期課程 修了

2014年～

2019年 京都橘大学健康科学部心理学科 助教

2019年～ 盛岡大学文学部児童教育学科 准教授



後期日程 9月29日(月)9:00~16:30

9月30日(火)9:00~16:30



生涯学習情報に関する問い合わせは

マナビコール

<直通電話>

0198-27-4563

推進センター職員が

迅速・丁寧にご相談に対応します

県内の生涯学習に関わる指導者・ボランティア
情報、講座・イベント情報等を網羅。デスクトップに
貼り付け、いつでも検索ください!

岩手県生涯学習情報提供システム

まなびネットいわて

<https://manabinet.pref.iwate.jp/hp/>

まなびネットいわて

検 索